



岩野保育所の子どもたち

議会だより

第39号

もくじ

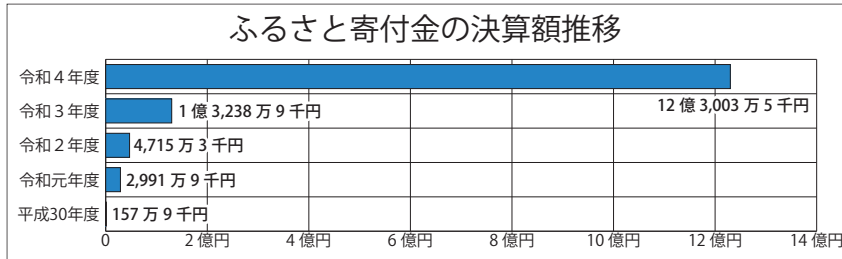
令和4年度決算認定……	16	補正予算……	22
9月定例会……	18	第5回臨時会……	24
条例などの審議結果……	21	編集後記……	25

水上村へのふるさと寄付金12億円越え! 寄付額は昨年度の10倍

本村へのふるさと寄付金が急激に増えています。ふるさと寄付金とは、自分の選んだ自治体に寄付（ふるさと納税）をすると、寄付額の2,000円を超えた部分が所得税と住民税から控除される制度です。

本村への寄付額は、直近の5年間をみると以下のとおり大きく増加しています。このお金を使って様々な事業を行うことができます。

直近5年間の推移



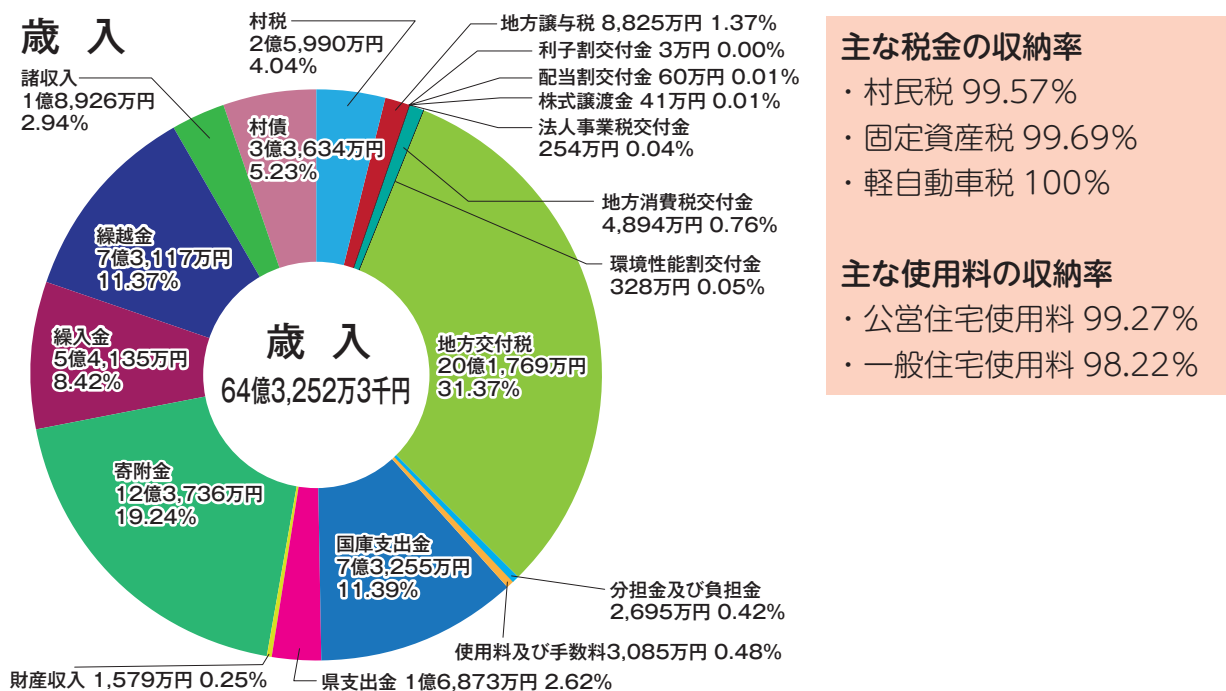
令和4年度のふるさと寄付金額を近隣の自治体と比較

水上村	12億3,003万5千円
人吉市	3億9,890万1千円
あさぎり町	4億4,209万1千円
多良木町	1億675万円
湯前町	2,757万4千円

管内では断トツ!
県内では7番目に多い!

令和4年度一般会計の歳入は昨年度比25%増

令和4年度の一般会計歳入総額は64億3,252万3千円で、対前年比13億715万2千円（25.50%）増加しました。ふるさと寄付金の増加が主な要因です。

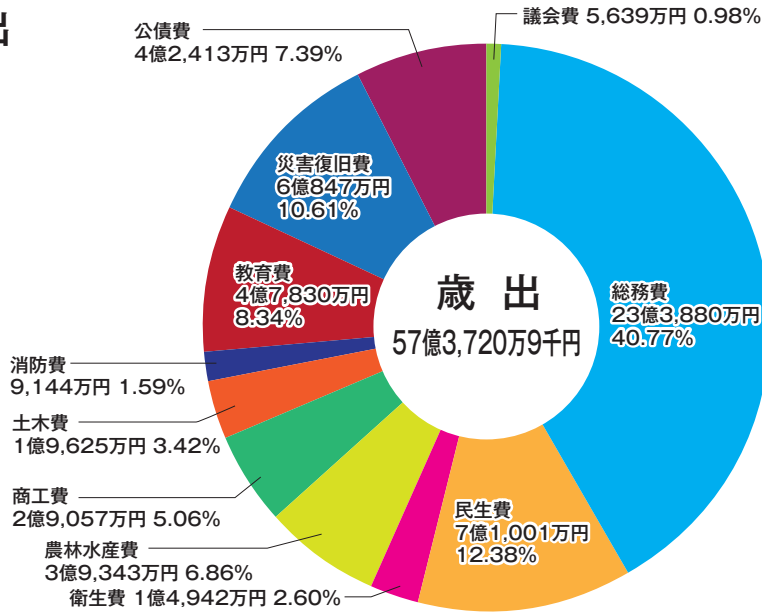


- #### 主な税金の収納率
- ・ 村民税 99.57%
 - ・ 固定資産税 99.69%
 - ・ 軽自動車税 100%
- #### 主な使用料の収納率
- ・ 公営住宅使用料 99.27%
 - ・ 一般住宅使用料 98.22%

一般会計の歳出総額57億円はどう使われた？

ふるさと寄付金事業に大きな伸び

歳出



令和4年度の一般会計歳出総額は57億3,720万9千円で、前年度比13億4,301万2千円(30.56%)増加しています。令和4年度の主な事業(特徴的なもの)は以下のとおりです。

総務費

- ・ふるさと寄付金事業 7億598万円
- ・ふるさと応援基金積立金 6億2,134万円
- ・防災・行政情報配信システム(ライフビジョン)構築事業 2,144万円

民生費

- ・さくらっこスマイルアップ事業 705万円
- ・子育て世帯生活支援特別給付金事業 194万円
- ・こども育成支援基金積立金 2億1,000万円

衛生費

- ・新型コロナ感染症対策事業費事業 1,122万円

農林水産費

- ・飼料価格及び林業者事業体燃油価格高騰緊急対策補助金 466万円
- ・新型コロナ感染症対策緊急施設園芸基盤強化事業補助金 1,376万円
- ・主食用米生産者緊急支援金 561万円

商工費

- ・水上村経済回復活性化事業(みずかみ頑張る券) 4,934万円
- ・新型コロナウイルス感染症対策事業(商工振興対策) 4,286万円
- ・市房山キャンプ場大規模改修事業 9,287万円
- ・サテライトオフィス等誘致事業費 1,874万円

土木費

- ・村道石舟五本松線道路改良工事 6,285万円
- ・岩野地区・湯山地区通学路緊急対策工事 925万円

教育費

- ・小中一貫教育推進事業費 2億2,475万円
- ・地域学校連携協働体制構築事業(sakura未来塾) 215万円

災害復旧事業費

6億847万円 など

令和5年第3回定例会が9月6日から9月15日の日程で開催され、人事案件1件、条例改正2件、令和5年度各会計補正予算9件、令和4年度各会計決算9件などが提案され、慎重に審議した結果、それぞれ原案どおり決定した。

令和4年度決算審議は委員会形式

決算審査特別委員会を設置



対面方式による決算審査の様子

決算審査特別委員会

9月6日の定例会初日、議長提案により委員会を設置。委員長に山崎隆浩やまさきたかひろ議員、副委員長に杉野貴文すぎのたかふみ議員を選任。

全課の審査を終了後、各会計決算の認定について採決した結果、委員会では全員賛成にて認定すべきものと決定。

総務課関係

職員採用の現状は。

A

昨今は公務員離れが進んでおり、職員の確保に苦慮している。令和4年度からは、多くの企業が採用しているSPR試験を導入している。

Q

準装備の車も多くなり、利用される住民もおられないようだが、村民への周知を続け、制度継続をお願いしたい。

Q

産交バスへ運行委託している古屋敷線の代替え案はないものか。

意見

今後も安定した行政運営が図れるようアイデアを出し合いながら取り組んでいただきたい。

A

人吉球磨地域公共交通計画や、現在川内地区で進められている「地域の足」を含め検討していきたい。

意見

踏み間違い防止装置設置費補助金について、最近は標

※「SPR試験」一般社会人として広く必要とされる資質（性格・能力）を測定する適正検査。企業の採用選考で利用が多い。

※「地域の足」高齢者の通院・買い物のための新たな地域公共交通。ドアtoドア、定時定路線（ハーフデマンド型）で実証する予定。

税務住民課関係

Q

マイナンバーカードをめぐるトラブルについて、報告がないところをみると本村では不具合が起きていないとの認識でよいか。

A

国から自治体へマイナンバーカードの処理の仕方についてアンケートがあり、再度調査が必要な自治体には詳細なひもづけ作業の確認が行われる。本村は対象になっておらず、何らかの理由がない限り調査はないものと思っている。

Q

村民税の税収が上がってきている要因は。

A

コロナ禍ではあるが、業績は回復しつつあり、個人の所得が増えてきているのが一番の要因で、法人住民税も上がってきている。

意見

村税等の収入未済額は、若干増加したものの高い収納率を維持している。今後も新規滞納者を未然に防ぎ、課を横断した協力体制をお願いしたい。

保健福祉課関係

Q

昨年度から好評である手提げ型ごみ袋は、今後値下げの予定はあるのか。

A

現在は卸値の増減はない。燃えないゴミ袋に関しても、在庫がなくなり次第手提げ型となる予定。

Q

高齢者安心ネットワーク体制整備事業で、利用者（登録者）の現状は。（通報や相談件数はあるか）

A

現在68世帯の申請登録があり、業者から月2回の連絡や、24時間看護師体制のもと、本年度は461件の相談や通報を受けている。



意見

さくらっこ事業について、スタッフ2名体制で、良い雰囲気を実施されていると聞いています。交付金を活用しながら継続して事業を行い、多くの方が利用されることを望む。



子育て支援センターのスタッフ

産業振興課関係

Q

コロナ感染症対策補助金の今後及び燃油・肥料・飼料高騰対策の継続は

A

コロナ感染症も2類から5類になり、通常の生活に戻っている。よって国・県からのコロナに関する補助はなくなると考える。ただし、物価高騰は収まっておらず、国も対策を講じると聞いている。農家の意見を聞きながら、状況を見てバランスよく補助を考えていきたい。

意見

来年度から国民一人当たり1,000円の森林環境税が徴収され、森林環境譲与税として各自治体に配分される。これまでの譲与税が多く自治体で基金として積み立てられ利用されていないことが

Q

問題となっている。適切に利用し、山を守り川を守っていただきたい。また、架線集材の活用にも利用してほしい。

A

農業・林業・商工業施設整備補助金（上限300万円）のサイクルが来年度で終了するが、今後の対応はどうか。

利用者にアンケート調査を行い効果を検証し、それをもとに次の段階に移行するかどうかの準備をしていく。

建設課関係

Q 通学路のカラー舗装は、全箇所整備されたのか。

A 通学路緊急点検で危険と思われる箇所をピックアップして対応している。今後新たに要望があれば、計画に入れて順次対応したい。

Q 国道388号(舟石地区)の復旧状況は。

A 地すべり箇所があり観測等を行っている状況であるが、県の管理道路であり、調査には期間を要する。これまでの調査で地すべりを確認したと聞いており、現在は詳細設計

に入っているとと思われる。

地方創生推進課関係

Q 桜の里事業費について、テングス病の対処を行っているが、復活しない状況だと思う。思い切った改植も必要だと思うが、どのような考えか。

A 来年度に向けて、湯山地区の国道沿いで大規模な伐採を考えている。また、3mから5mほどの高苗をダム湖畔に植栽する計画がある。



桜の伐採の様子

意見

合宿誘致や400mトラックを計画され、本村の農産物の販路拡大につながりたいと聞いたが、今後さらに交流人口が増えると思われるため、民宿や飲食店でできるだけ地元産の食材を使い、地産地消の拡大にも努めていきたい。

様々な業種が参画することが地方創生を進める原動力となると考える。

サクラヴィレッジの利用者数が、村内利用者数2,470人と、1年弱で大きな実績が出ている。健康的な体づくりにも有効活用され、地域おこし

協力隊の方々が頑張っていることも聞かえてくる。さらに利用しやすい施設の推進をお願いしたい。



スカイヴィレッジでの陸上合宿

教育課関係

Q 義務教育学校に移行したことにより、これまで小、中3校でそれぞれ取り組んできた「いじめ

問題対策連絡協議会」の構成員はどのように変わるのか。

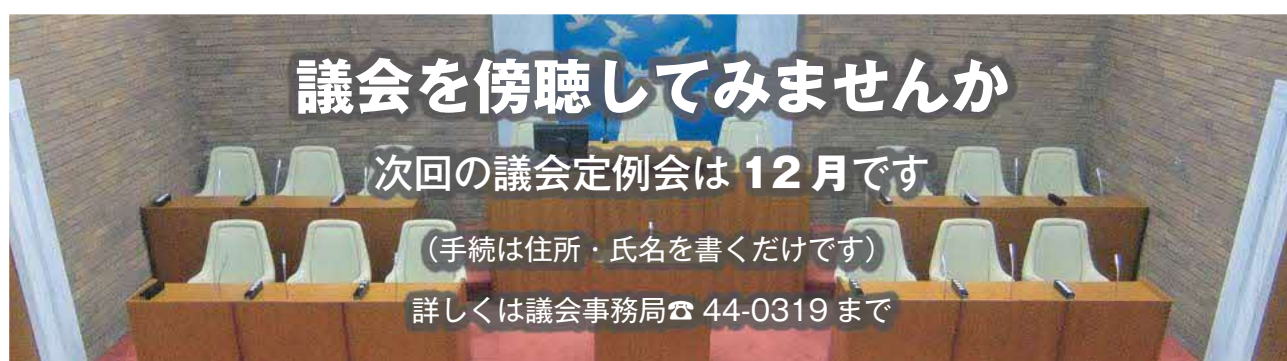
A PTA会長1名、校長1名、保護司2名、民生委員1名、区長会長1名となり、PTA会長、校長の3名が1名になる。

意見 いじめは決してあつてはならないことであり、関係機関で情報共有し協議いただくようお願いしたい。

意見 学校部活動の社会体育移行については、部員数の減少や活動する施設の管理を含め、様々な問題を考慮し進めていただきたい。

条例などの審議結果（補正予算を除く）

議案番号	条 例 等	条例等の主な内容	審査の結果
議案第1号	水上村教育委員会委員の選任同意について	湯山覚井地区 <small>かんめらあすか</small> 上米良明日香氏を選任	同意 (全員賛成)
議案第2号	水上村出産祝金支給条例の全部を改正する条例の制定について	水上村出産祝金支給条例の全部を改正	可決 (全員賛成)
議案第3号	水上村立義務教育学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	水上村立義務教育学校設置条例の一部を改正	可決 (全員賛成)
議案第4号	交通事故に係る損害賠償の額を定めることについて	車両損傷事故に係る損害賠償額の決定	可決 (全員賛成)
議案第5号	工事請負契約の締結について（第2期市房山キャンプ場大規模改修土木工事）	第2期市房山キャンプ場大規模改修土木工事に係る請負契約を締結	可決 (全員賛成)
議案第6号	工事請負契約の締結について（村道石舟五本松線道路改良工事）	村道改良工事に係る請負契約を締結	可決 (全員賛成)
議案第7号	工事請負契約の締結について（林道梅木鶴線災害復旧工事）	林道災害復旧工事に係る請負契約を締結	可決 (全員賛成)
議案第8号	工事請負契約の締結について（村道北目平谷線道路災害復旧工事）	村道災害復旧工事に係る請負契約を締結	可決 (全員賛成)
議案第9号	工事請負契約の締結について（簡易水道施設遠隔監視システム装置改修工事）	簡易水道施設遠隔監視システム装置改修工事に係る請負契約を締結	可決 (全員賛成)
	継続審査申出書について		可決 (全員賛成)



一般会計

ふるさと寄付金の歳入予算に**10億円**を補正

歳入歳出予算の総額に11億4,668万円を追加し、総額を58億5,320万円とするもの。
ふるさと応援基金積立金5億円、地方創生事業に係るシティープロモーション委託料2千万円、ふるさと寄付金事業費5億7,728万2千円などの事業が追加計上された。

令和5年度水上村国民健康保険特別会計(直診勘定) 補正予算(第1号)

国民健康保険特別会計(直診勘定)

歳入歳出予算の総額に5万5千円を追加し、総額を2,175万5千円とするもの。

令和5年度水上村国民健康保険特別会計(事業勘定) 補正予算(第1号)

国民健康保険特別会計(事業勘定)

歳入歳出予算の総額に157万3千円を追加し、総額を3億1,137万3千円とするもの。

令和5年度水上村介護保険特別会計補正予算(第1号)

介護保険特別会計

歳入歳出予算の総額に1,227万3千円を追加し、総額を4億3,175万3千円とするもの。主に前年度事業の精算にともなう国庫負担金などの返納金832万6千円などが追加計上された。

令和5年度水上村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

後期高齢者医療特別会計

歳入歳出予算の総額に9千円を追加し、総額を4,110万9千円とするもの。

令和5年度水上村農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

農業集落排水事業特別会計

歳入歳出予算の総額に423万9千円を追加し、総額を7,333万9千円とするもの。

令和5年度水上村簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

簡易水道事業特別会計

歳入歳出予算の総額に1,981万9千円を追加し、総額を1億4,571万9千円とするもの。主に岩野・湯山地区地下水試掘調査業務委託料1,300万円などが追加計上された。

令和5年度水上村林業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

林業集落排水事業特別会計

歳入歳出予算の総額に151万5千円を追加し、総額を871万5千円とするもの。

いずれも審議の結果、原案のとおり承認・可決した。

第3子以降の出産祝金 50万円に

出産祝金が手厚くなります

議案第2号 水上村出産祝金支給条例の全部を改正する条例の制定

どう変わるの？

次世代を担う子どもの出生を祝うとともに、子育てに伴う経済的負担の軽減を図ることを目的として、以下のとおりに改正されました。

ただし、第3子以降は、出産後に30万円を支給し、生まれて1年を経過した日以降に残りの20万円が支給されます。「一度に全額いただくよりも、必要な時期に分けていただけるほうがありがたい」といった住民アンケートの意見が制度に反映されています。

改正の経緯	第1子	第2子	第3子以降
令和6年度から	20万円	30万円	50万円
令和元年度から	10万円	15万円	20万円
平成28年度から	3万円	5万円	10万円
平成25年度から	—	—	10万円

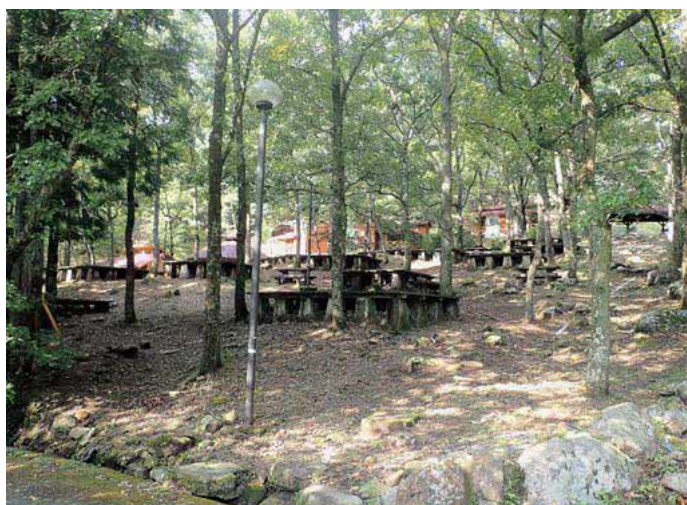
市房山キャンプ場第2期工事始まる

ソロサイト・バイクフリーサイト整備へ

議案第5号 工事請負契約の締結（第2期市房山キャンプ場大規模改修土木工事）

市房山キャンプ場は、芝生広場側にAC電源スタンド付きのオートキャンプサイト、ペットも一緒に遊べるドッグフリーサイト、シャワールーム整備などの第1期工事を終え、10月6日にプレオープン式典を迎えました。

第2期工事については、議案第5号で「第2期市房山キャンプ場大規模改修土木工事に係る請負契約」を締結したとの説明がありました。東側既存部分のリニューアルも着々と進んでおり、ソロサイト、バイクフリーサイトなどを整備し、現代キャンパーのニーズにも対応。来年度にグランドオープンを迎える予定となっています。



老朽化の進む既存のテントサイト

議会の主体的な活動に向けて

全員協議会で議会基本条例(案)を協議

「議会基本条例って何？」

議会基本条例とは、住民の代表機関であり二元代表制の一翼を担う議会の基本理念、基本方針、執行部との関係性や議会活動の原則など議会の基本姿勢を明文化し定めたものです。

「条例制定の意義は？」

議会基本条例は、改選による議員の構成に変更が生じてもその理念を全議員で共有することにより、変わることはない議会の基本姿勢を明らかにします。

このことにより、議会の組織としての機能を充実させるとともに、村民の信頼と負託にこたえていくことを目指します。

「条例制定に向けて」



条例(案)を協議する議会議員

9月7日に全員協議会を開催し、議会基本条例案についての協議を行いました。今後も協議を重ね議案提出を目指すこととなりました。

提案者 すぎのたかふみ 杉野貴文 議員

第 5 回 臨 時 会

7月31日開催

令和5年第5回臨時会が7月31日に開催され、慎重に審議した結果、それぞれ原案どおり決定した。

○条例などの審議結果

議案番号	条 例 等	条例等の主な内容	審査の結果
議案第1号	水上村監査委員の選任同意について	人吉市富ヶ尾町 九万田 <small>くまんだ かつし</small> 勝志氏を再任	同 意 (全員賛成)
議案第2号	水上村市房山キャンプ場の指定管理者の指定について	(有)ダディーズオピニオンを指定管理者に指定	可 決 (全員賛成)

○令和5年度水上村一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額に72万円を追加し、総額を47億652万円とするもの。村税還付金72万円が追加計上された。

また、市房山キャンプ場の指定管理者が、東京都杉並区の有ダディーズオピニオン（代表取締役 田中ケン 氏）に決定し、指定管理料として令和6年度から令和9年度までの各年度で400万円、総額1,600万円の債務負担行為が補正された。

議会だよりをどう充実させるか

広報全国研修に参加

9月26日、全国広報研修会が東京千代田区日経ホールで開催され、本村議会から広報特別委員会委員4名が参加しました。

講演の内容については以下のとおりです。



会場となった日経ホール内の様子

1. 「広報担当者が知っておきたい法律知識」
弁護士 玉置 菜々子 氏
2. 「読者を夢中にさせる広報誌づくり基礎の基礎！」
メディアプランナー (株)フォーチュングラフィックス代表取締役 白木 一誠 氏
3. 「パッと伝わる広報紙に！やってはいけないデザイン講座」
グラフィックデザイナー (公社)日本広報協会広報アドバイザー 平本 久美子 氏

皇居ランナーが集うランステを視察

スポーツ交流人口の拡大へ

翌9月27日、東京半蔵門に程近い、皇居ランナーが集うランニングステーション JOGLIS(ジョグリズ)、永田町の Re.Ra.Ku PRO(リラクプロ)を視察。本村の地方創生事業「合宿による郷づくり」にも合致するテーマです。

当日は、スタッフとの意見交換のあとステーション内を見学しました。本村の事業展開につながっていく可能性も秘めており、有意義な視察となりました。



水上村の地方創生事業をPR

編集後記

小川 恵

清秋の候、空は高く澄み渡り、清々しい秋を感じる頃となりました。皆様におかれましては健やかに過ごされることと存じます。

これまでは読む側でありましたが、読んで頂く立場となり、村民の皆様に見やすく・わかりやすく・年齢層を問わず、お読み頂けるよう取り組んでいきたいと思っています。さて、秋と言えば：「スポーツの秋」

我が家の次女(9年生)は、水上学園となり初めて！最後の!!体育祭を楽しんでおりました♪

連日猛暑、短い期間での練習や準備となる中、150名の生徒一人一人が自分の役割を果たし、お互いに励まし合いながら、体育祭の成功に向けて頑張っていたようです。

残念ながら保護者としての参加は最後となりましたが、今後も「将来を担う水上っ子」を微力ながら応援していこうと思います。



広報特別委員会

委員長 荒嶽 晋
副委員長 山崎隆浩
委員 小川 恵
委員 杉野貴文